

高橋努・とれたて活動レポート <20年7月号>

発行・埼玉県議会、「民主党・無所属の会」越谷支部

支部長・県議会議員 高橋 努

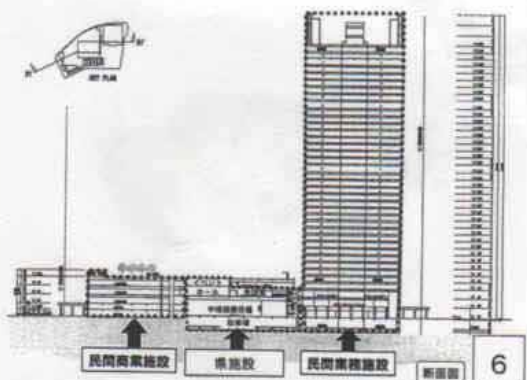
自宅 〒343-0855 越谷市西新井 322-4 TEL048-966-3840 FAX048-965-3040

事務所 〒343-0805 越谷市神明町 3-497-3 TEL048-978-6466 FAX048-978-6497

ホームページ www.tutomu-t.com e-Mail: takahasi@tutomu-t.com

**6月県議会報告**

6月定例県議会は、6月17日から18日間の会期で開催され7月4日に終了閉会されました。その概要を報告します。

**◆さいたま新都心に高層ビル**

(県有地と等価交換)

さいたま新都心第8-1A街区の県所有土地約7,450平方メートル(開発面積は約24,000㎡)を交換し、さいたま新都心開発特定目的会社が建設する186階のビルと併設する中規模展示場、イベントホール、会議室、駐車場等の施設の公共施設を取得するという案件です。さいたま新都心第8-1A街区に高さ186メートルの高層ビルを建設、その中の県有土地約7,500平方メートルの交換案件等について審査決定しました。

◆埼玉県公安委員に、浦和医師会会長「高梨邦彦」氏を再任**◆全会一致可決した、意見書、決議**

- ① 「協同労働の協同組合法」の速やかな制定を求める意見書
- ② 米国の北朝鮮に対するテロ支援国家指定解除並びに経済制裁の一部解除に反対する意見書
- ③ 法務局の統廃合に当たり廃止庁が所在する市・区役所等への証明書発行請求機の設置を求める意見書
- ④ 警察官の増員を求める意見書

**◆自民・公明党などの
反対で不採択**

「後期高齢者医療制度の廃止を求める意見書の提出を求める請願」は、民主党はじめ野党共同提案で参議院において可決した経緯から、我が会派の森岡議員が委員長報告の「不採択」に対し「採択すべし」と反対討論を展開しましたが、自民・公明などの多数によって「不採択」とされました。

**プロフィール**

1943年5月27日生まれ/日大法卒/1962年4月越谷市役所勤務13年/1975年4月越谷市議初当選、以後連続6期23年/1998年7月県議補欠選挙に初当選/1999年4月県議統一選挙で再選/2003年4月3選、/2007年4月4選、現在に至る。

現職

県議会「民主党・無所属の会」代表/総務県民生活常任委員/公社事業対策特別委員/民主党埼玉県総支部連合会副代表・兼政策調査会長/民主党埼玉3区総支部(越谷草加)幹事長/自治労埼玉自治体議員連合会長/荻島地区コミュニティー推進協議会会長/荻島地区スポレク推進委員会顧問/荻島野球連盟会長/埼玉県武術太極拳連盟副会長/同越谷連盟会長/日大校友会埼玉県支部顧問

ご意見・ご要望・法律・行政相談など受け賜ります

<事前にお電話(978-6466)下さるようお願いいたします。>

県 議 会

「総務県民生活常任委員会」

視察報告＜6月2日～4日＞



地域における芸術文化の振興について

兵庫県立芸術文化センターを視察

本県の芸術文化振興の参考に資するため、兵庫県立芸術文化センターを視察してきました。

当センターは、阪神・淡路大地震から10年後の平成17年10月に復興のシンボル、地域文化育成の拠点としてオープンした。オープンから1年間で大中小ホールで461公演、約35万人が集まり、稼働率は9割を超えている。また、毎年、兵庫県下の中学1年生5万人を芸術監督率いる楽団の公演に招待するなど、普及事業にも力を入れていること等説明を聴取しました。

京都府男女共同参画センターを視察

20年度から女性チャレンジセンターの開設やチャレンジアドバイザー制度の創設を進め、相談体制を充実強化しており、女性のチャレンジ支援について先行事例である京都府の状況について調査視察してまいりました。

京都府では、平成17年度からチャレンジ相談のほか、企業・NPO創業を目指すインキュベーション施設を開設し、実際に立ち立ちするまでの継続的な支援を行っている。また、同施設内にある就労支援施設とも連携し、チャレンジ相談の充実を図っていること等について説明を聴取するとともに施設を視察しました。



京セラ経営研究所を視察 人材開発、人材育成について

県民1万人当たりの職員数を11人台にすると共に、生産性の向上を目指していることから、企業における人材活用、育成について、京都市の京セラ(株)京セラ経営研究所を視察しました。

昭和34年、従業員28名でスタート、現在は、グループ会社数180社、従業員数66,497名までに成長。成長の原動力となったのは、仕事の原点である「現場力」と高い目標を達成する「実現力」にあり、「人間として何が正しいのか」を仕事をしていく上での判断基準とする「京セラフィロソフィ」、独立採算制により運営することで会社と従業員を成長させる「アメーバ経営」の実践にありと強調し説明を聴取いたしました。



入札・契約制度改革について 大阪府庁を視察

本県における公共調達の新なる効率化、適正化を進めていく上での参考とするため、大阪府の契約局から説明を聴取しました。

大阪府では、効率化を図るため、平成17年度に契約局を設置、入札契約関係業務のほか工事検査業務も行うなど、幅広い業務を所掌している。また、各部署長をメンバーとした「入札・契約制度改革検討委員会」を設置し、改善に積極的に取り組んでいる。20年度からは、新たに「測量・建設コンサルタント等」の一般競争入札実施要綱を定め、更なる公平性・透明性を確保した取組みを行っている。また、府警等関係機関と協力し、契約業務における暴力団等排除システムを運営している等説明を聴取しました。

